

「DoboX データチャレンジ 2024」の開催結果について

1 要旨・目的

インフラマネジメント基盤「DoboX」のデータ等を活用し、地域課題の解決に有効なアプリケーションやアイデアなどの優秀作品を選考する「DoboX データチャレンジ 2024」（以下、「コンテスト」という。）の最終審査会を2月1日（土）に開催し、この度、応募作品の中から最優秀作品などを決定した。

2 現状・背景

コンテストについては、データ利活用の重要性・有用性の発信や次世代を担うデジタル人材の育成等を目的として、昨年度から開催している。

今年度は、令和6年8月1日から11月29日まで作品を募集し、応募のあった22作品のうち、1次審査を通過した12作品を対象に最終審査を行った。

3 結果概要

1次審査を通過した12作品を対象に、最終審査会においてプレゼンテーション・審査を行い、最優秀賞作品（金賞）、銀賞及び銅賞を決定するとともに、DoboXのデータを活用した作品の中から「DoboX 特別賞」を決定した。（1次審査通過作品の概要は裏面参照）

【最優秀作品など】

賞名	作品名（応募者※）	作品概要
最優秀作品（金賞）	HIT 防災 LIVE カメラプロジェクト (HIT 地球環境)	DoboX の3次元点群データと氾濫解析ソフトを活用し、氾濫開始地点を把握した結果を基にした防災カメラの設置場所の検討手法を構築
DoboX 特別賞	柑橘類産地としての持続性の維持・向上のために (大崎下島フルーツアイランド)	DoboX の地形データ等を活用して柑橘畑の環境条件を分析し、その結果を3D web GIS上で可視化して誰もが閲覧できる手法を構築
DoboX 特別賞	自主防災組織支援アプリ (株式会社熊平製作所新規事業開発部)	DoboX の防災関連データ等を活用して災害から地域住民を守るためのアプリ「みんなの自主防」の新たなビジネス展開についての提案

※応募者名は、個人名又はチーム名（企業名、学校名等）を記載。

【受賞作品イメージ】

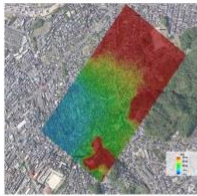
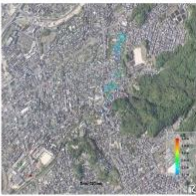





図1：相模川の地形分布図

HIT 防災
LIVE カメラプロジェクト

図2：相模川の氾濫解析

柑橘類産地としての持続性の維持・向上のために

自主防災組織支援アプリ

4 今後の予定

引き続き、こうした取組を積極的に進めるとともに、今回の応募作品やコンテストの結果を発信し、データ利活用の有用性等を県民に広く周知することにより、民間事業者等の自由な発想とアイデアから生まれる新たなサービスや付加価値の創出につなげていく。

(参考 1) 1次審査通過作品の概要等

作品名 (応募者※1)	作品概要	賞
災害対応プラットフォーム構築への挑戦～広島発、産学官連携で災害に強い日本を創る～(林 聡)	DoboX などの防災関連データを活用し、災害時のリアルタイム情報共有と安全な避難支援を目的としたプラットフォームの開発を提案	
属性情報エクササイズ (ハックピース)	DoboX の3D都市モデルと建物の属性情報を活用し、身体を動かしポーズを取ることで建造物について学べるゲームアプリを開発	
農地管理の省力化技術の導入に向けた点群データ等を活用したアプローチ (御手洗 毅)	DoboX の3次元点群データを活用し、農地の畦の除草に適した機械選定に必要な障害物把握を、精度良く効率的に行う解析手法を構築	銀賞
通学路の信号サイクル (清水 怜一郎)	東広島市内の28箇所の信号サイクル長を計測・可視化・分析し、その結果を基に、渋滞改善や信号制御を最適化することを提案	学生賞
HIT 防災 LIVE カメラプロジェクト (HIT 地球環境)	DoboX の3次元点群データと氾濫解析ソフトを活用し、氾濫開始地点を把握した結果を基にした防災カメラの設置場所の検討手法を構築	金賞 学生賞
キミノミカタ備えっと！ (Spark Room)	DoboX の防災関連データなどを活用し、一人暮らしの学生向けに防災手引きの配付や防災グッズの貸し出しなどを行うサービスを提案	学生賞
土砂災害に対する避難誘導を促す為のアプリケーション提案 (このまちを次世代へつなぐ)	DoboX の避難所などの防災関連データを活用し、既存の避難誘導アプリに素早く避難できる経路を表示させるなどの機能追加を提案	学生賞
柑橘類産地としての持続性の維持・向上のために (大崎下島フルーツアイランド)	DoboX の地形データ等を活用して柑橘畑の環境条件を分析し、その結果を3D webGIS上で可視化して誰もが閲覧できる手法を構築	DoboX 特別賞
RAN AWAY (もりたかんぱにー)	消防団・警察が高齢者などの住居を把握し、優先的に避難の声掛けを行い、避難状況を把握するためのサポートアプリを提案	学生賞
防災情報プラットフォーム (㈱熊平製作所新規事業開発部)	DoboX の防災関連データ等を活用して災害から地域住民を守るためのアプリ「みんなの自主防」の新たなビジネス展開についての提案	DoboX 特別賞
防災道の駅 (福山大学 都市・建築計画学研究室)	DoboX の防災関連データを活用した防災道の駅の立地計画の立案と、観光客と住民の利用を考慮した足湯等の魅力を備えた設計を提案	学生賞
2C Hiroshima (Traffine 合同会社)	公共交通機関の運行情報をリアルタイムに表示するオープンソースを基に、広島市を対象としたアプリ「2C Hiroshima」を開発	銅賞

※1 応募者名は、個人名又はチーム名（企業名、学校名等）を記載。

※2 学生賞は、学生の個人作品又はチーム構成員の半数以上が学生の作品のうち、1次審査を通過した全作品に授与。

(参考 2) 審査会の状況

